



鈴木えり子さん
(白岩字松ヶ作)

家にはおじいちゃんがありますが、市になるといろんなサービスがなくなるのではと心配していました。これからは高齢化社会になることは間違いないので、おじいちゃん、おば

安心して子どもを産み・育てられる市に

あちゃんに喜んでもらえるような施策は無くさないようにお願いしたいと思っています。

私には保育所に通う子どもがいますが、保育行政も一般市民の目線で考えていただきたいと思っています。一般の家庭では、保育料はかなりのウエイトを占めます。田村市などは保育料が年齢によっては無料だと聞いています。若い人たちに経済的な負担をかけさせないなど、安心して子どもを産み、育てられるような環境づくりが大切だと思います。

私は以前からまゆみ御輿に参加しています。せっかく合併したので、多くの参加をお待ちしています！



渡辺盛公さん
(高木字金瀬)

合併について3年の長きにわたり協議された、委員、事務局の皆さんのご努力に感謝申し上げます。ただ、欲を言えば、南達3町村でなかったのが残念でなりません。厳しい財政

行政改革を推進し 財政難からの脱却を

環境の中、観光資源・地場産業もなく自立の道は厳しいですが、「大は小なり」の如し大きなまちとなり、飛躍することを希望します。

新市では、①行政改革を推進し、財政難からの早期脱却②福祉の充実を図り、安全・安心して暮らせる住みよいまちづくり③商店街の活性化など、を強く望みます。

高木地区は再三水害被害を被っており、阿武隈川本築堤早期実現がされるよう継続した要望活動を、また、大沢線の阿武隈川右岸を拡幅掘削し、増水時の流水を良くする対策も国に要望していただきたいです。



安藤忠正さん
(松沢字弥五郎内)

市という実感はまだわきませんが、「村」から「市」になったという新鮮みを感じます。これからは、文化・スポーツ面などの活動や施設を共有できるので、とても良いこと

合併して良かったと言えるまちづくりを

だと思っています。

市に望むことは、若い人がずっと住んでいられるようなまちづくりをしてほしいということ。40年、50年たっても、合併して良かったと言えるような市になってほしいです。それには、いつまでも代わり映えのない行政ではだめです。市民といっしょに行政を運営していくような考え方が必要だと思います。

本宮市は、二本松と郡山に挟まれています。大きな市に負けないよう、前向きな考え方で進んでほしい。そして、白沢と本宮の人たちが一緒に笑えるような市になればと思っています。がんばれ！もみや。



池原あけみさん
(本宮字栄田)

市にはまだ、なれてません。年賀はがきの住所を間違ったり、役場と呼んでしまったりしています。

市にお願いしたいことは、本宮駅の整備です。残念ながら市らしい駅

いろんな人が集まるまちに

とは言えないのでは。また、線路からホームに駆け込む学生などもとても危険です。合併を機会に、駅の西口をぜひ整備してください。

私は、昨年9月からFMモットコムスタッフとして関わっています。放送を通じて人の集まるまちづくりをめざしています。市にも、若い人たちが何か一緒に取り組むことができるようなきつけづくりをお願いしたいです。そうすれば、いろんな人たちが集まるまちになるのでは。若い人が「本宮に生まれて、本宮で育つて良かった」と思えるような市になればと思います。